

## 調査概要

調査対象 過去2年間1度も健診を受けていない人 1,982人  
 調査機関 平成22年1月25日～2月10日  
 調査方法 郵便による配布・回収  
 回収結果 708人 (35.7%)

平成20年度から40歳以上75歳未満の国保加入者に生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導を行うことが、国の施策として義務付けられました。  
 本町では国保加入者のみなさんが「特定健診」を受診しやすい環境を整備し、多くの人に受診していただくため、過去2年間1度も健診を受けていない人全員にアンケート調査を実施しました。

# 『あなたの健康を守るために』国民健康保険

『病院にかかっているから、健診は必要ないと思っていないませんか』

### 【アンケート回収状況】

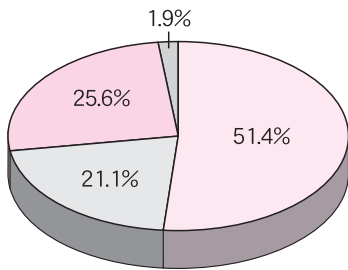
	男性	女性	合計
回答数	355人	353人	708人
比率	50.14%	49.86%	35.76%

### 【年齢別回収状況】

	40代	50代	60代	70代	計
回答数	40人	136人	376人	156人	708人
比率	5.7%	19.2%	53.1%	22.0%	

### 【問1 特定健診を知っていますか？】

	知っている	多少知っている	知らない	無回答
40代	5人	19人	16人	0人
50代	28人	63人	42人	3人
60代	83人	197人	89人	7人
70代	33人	85人	34人	4人
合計	149人	364人	181人	14人



□ 多少知っている □ 知っている □ 知らない □ 無回答

※全体の72%の人が特定健診について知っている、多少知っていると回答しています。

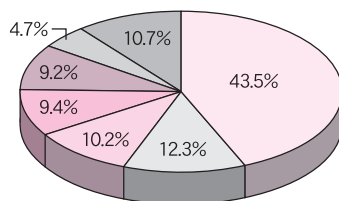
### 【年代別にみた健診を受けない理由】

(単位：人)

	元気だから必要ない	忙しく面倒	病院へ通院中	病気を指摘されるのが嫌	メタボと判定されるのが嫌	自分で健診を受けている	職場で受診している	健診時間に行けない	その他(入院中など)
40代	6	10	9	1	1	0	3	0	4
50代	19	18	41	4	3	3	12	21	14
60代	29	33	162	14	6	15	30	38	43
70代	11	6	96	4	0	9	6	7	15
合計	65	67	308	23	10	27	51	72	76

### 【問2 健診を受けない理由は？】

(複数回答)

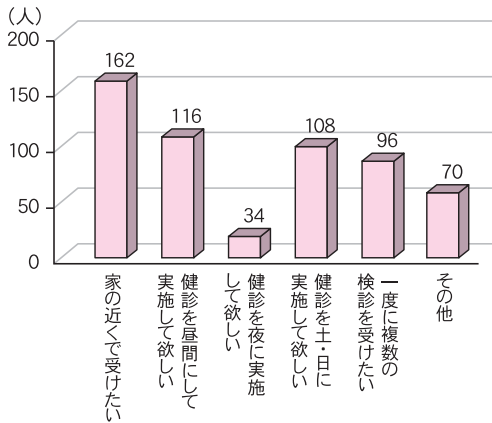


□ 病院にかかっているから必要ない □ 忙しく面倒  
 □ 自分で人間ドックや職場で健診を受けている □ 元気だから必要ない  
 □ 病気を指摘されるのが嫌 □ 病気をメタボと判定されるのが嫌  
 □ 健診時間に行けない □ その他

受診するときの希望で「一番多かったのが「家の近くで受診したい」で、「昼間」や「土・日」の順となっています。土・日にも健診は実施していますのでご利用ください。

健診を受けない理由は「病気で通院中だから必要ない」が42%と一番多く、「元気だから必要ない」、「健診時間に行けない」、「忙しくて面倒」の順に回答がありました。  
 病院に通院中でも健診の対象となります。受診後の健診データに基づき、具体的に個別指導を実施します。生活習慣病は気がつかないうちに進行します。病気が重症化しないよう早い段階で発見し、生活改善をしましょう。

**問3 受診に際しての希望について**  
(複数回答)



アンケートに関する感想・要望・意見など

- 病院で診てもらっているの除外してほしい。 40代男性
- 待つ時間が長いので短時間で受診できればと思う。 50代男性
- 健診の実施医療機関を増やしてほしい。 60代男性
- 町外のかかりつけ病院でも受けられるようにしてほしい。 50代男性
- 専門的な病院でも健診を受けられるようにしてほしい。 60代男性
- 人間ドック受診時の補助額をもっと増やしてほしい。 60代女性
- エコー検査やがんなどの血液検査のほか、いろいろな検査があればいい。 60代女性

お問い合わせ先  
志賀町住民課 ☎32・9121  
町内IP8・32・9121  
保健福祉センター ☎32・0339  
町内IP8・32・0339

- 健診の順路を標識に明確にして欲しい。 50代女性
- 職場で受けているから、受診の必要が無いと思った。60代女性がとても参考になった。これからも情報提供して欲しい。 70代女性
- 待ち時間が長い  
今年から胃がん・肺がん検診のみの日を設置し受付での混雑を出るだけ緩和したいと思っています。  
**健診会場での流れが悪いのでは**  
受付時に健診順路を記入した案内表をお渡ししたいと思います。  
いろいろな検査を一度に受けたい  
人間ドック助成事業をぜひご利用ください。
- 職場の健診や医療機関で人間ドックを受診した人  
健診結果を住民課または保健福祉センターまでお持ちください。

学生納付特例制度を受けている短大・大学生・専修・専門学校生のみなさん

**学生納付特例の申請を忘れずに!!**

対象者 短大・大学・各種専修・専門学校生で、引き続き同一の学校に在学し今年度も学生納付特例を受けようとする学生は、再度申請をおこなってください。

学生納付特例は、免除じゃありません。猶予です！

○猶予された期間について納付を希望する場合は追納の申し出が必要です。

学生納付特例を受けた期間は、年金の受給資格期間に算入されませんが、年金額には反映されません。

10年以内であれば本人の申出によって猶予された月の保険料を納付することが出来ます。(ただし3年度目以降に追納する場合には経過期間に応じて加算額がかかります)。

追納される場合は先に経過した月から順に納めなければなりませんのでご注意ください。

・平成20年度の学生納付特例承認期間について平成23年3月末までに追納する場合、加算額はかかりません。

・平成21年9月の学生納付期間の追納期限は平成31年9月末となります。(最終納付期限は10年目にあたる月の月末です。)

受給資格期間が足りない!そんなときは「任意加入」

60歳に達しても年金受給資格期間に満たない人は、年金受給権を確保するために70歳まで、任意加入することができます。

保険料改定  
月額 15,100 円  
年間納付額 181,200 円

- ◆手続・お問い合わせは 七尾年金事務所 0767・53・6511
- 志賀町住民課国保年金担当 32・9121
- 町内IP8・32・9121
- 国民年金保険料未納期間や免除期間のある人は、65歳まで任意加入することにより、満額の年金額に近づけることもできます。
- 前納・口座振替をお勧めします。
- 口座振替で1年分を前納すると、3,690円の割引!
- 現金で1年分を前納すると、3,120円の割引!
- 口座振替の早割を利用すると毎月50円のお得(年間600円)
- 各金融機関の窓口、または年金事務所まで受付けています。
- お申し込みには基礎年金番号の記入が必要です。
- 年金手帳や納付書であらかじめご確認ください。通帳、金融機関届出印鑑を持参してください。

## ■生涯学習目標

生涯学習をめぐる状況は、個人の余暇の有効活用や自己啓発が進むかたわら、都市化、核家族化、少子高齢化、及び情報通信技術等の急激な進展により大きく変化している。さらに、環境、男女共同参画社会、ボランティア活動等が地域や町を取り巻く状況をより一層多様化させている。

こうした状況の中、志賀町では、町民一人ひとりが学習活動を通して自らを高め、その成果を活かし、みんなが協力し、支えあいながら、「咲かそう、学びあいと交流の花」をテーマに、魅力的で活力ある生涯学習社会を築いていくことを目指す。

具体的には、地域全体での子育て、男女共同参画社会の形成、国際交流の推進、ボランティア活動の推進、情報化社会に対応したまちづくり、生涯スポーツの振興を図っていく。

### 《生涯学習の重点施策》

1. 心豊かでたくましい「志賀っ子」を育成するため、学校・家庭・地域社会の協力と連携による「心の教育」「放課後子ども教室」「学校支援地域本部」事業を推進し、全ての大人が子育てに関心を持つ環境整備に努める。また、人への思いやりを育てるため、人権教育に関する啓発活動の推進に努める。
2. 家庭の教育力を高めるため、家庭の役割や親及び家庭の自覚を促す学習機会を提供する。また地域住民と子育て中の親同士の交流を促進し、家庭教育に関する情報提供を行うなど、家庭教育の支援に努める。
3. 文化芸術は、心に感動や喜びをもたらし、豊かな人生を送る上での大きな力になる。社会の活性化には、経済力と共に「文化力」の向上を図ることが極めて重要である。このため、町民が文化ボランティアなどにより自ら積極的に文化芸術活動に参加し、文化芸術を創造できる環境を関係社会教育団体とともに構築していく。
4. 歴史的に貴重な文化遺産を保護・保存し、活用を図ることにより、文化遺産への理解と関心を高める事業を推進する。また、郷土芸能を継承・保存するため、後継者の育成やイベントの開催など、さまざまな支援を行う。

### 《生涯学習センター及び富来活性化センターの重点施策》

1. 生涯学習センター及び富来活性化センターは、生涯学習実践の拠点として、世代を超えた住民全てが利用できる施設として、心の豊かさやゆとり、生きがいをつくり育むための事業及び活動の実践、自己評価を導入した各種教室などの学習の場、事業展開の場を提供し、その成果を社会に還元するよう積極的に取り組む。
2. 地区公民館は、各地区の実情に応じた学習機会や情報提供、相談や助言など交流の機会を提供することにより、各種教室や講座、事業の充実を図る。また、学校週5日制対応事業や放課後子ども教室事業及び家庭教育などの支援に努め、地域住民と共に歩む、地域に開かれた公民館運営を推進する。

### 《少年育成センターの重点施策》

地域の青少年非行化防止活動を総合的計画的に実践するため、関係する行政機関、団体、民間代表が「少年育成センター」を核に連携を強めて、環境や誘惑、事件、事故から青少年を守り、健全な育成を図るために、街頭補導活動や環境浄化活動、相談活動などの充実を図る。

### 《図書館の重点施策》

利用者が必要とする情報を提供するとともに、図書館サービスの一層の充実を図る。

1. 利用者のニーズに対応した資料収集や情報提供
2. 学校など図書館以外の機関・団体とのネットワークサービスの充実
3. 郷土資料の調査、保存、整理の継続
4. 図書館ボランティアの育成と支援活動

### 《スポーツ振興及び富来海洋センターの重点施策》

健康で活気ある人づくり及び町づくりを目指し、社会体育の一層の推進を図る。

1. 町民一人ひとりが身近にスポーツに親しむことができる生涯スポーツの普及・振興を図る。また、競技力向上に向け、指導者の発掘・養成に努めるとともに、競技団体と連携を密にし、優秀な人材の確保に努める。
2. 社会体育施設の適正な維持管理（改修工事等含む）と利用促進を図る。
3. 富来海洋センターは、B & Gプランに即応した海洋性レクリエーション活動の発信拠点として、青少年の健全育成、スポーツ指導者の養成はもとより、町民の健康と体力の保持増進を図る。
4. 水泳競技の底辺拡大と競技力の向上を図るため、年間を通してスイミングスクールの更なる充実に努める。



# 文芸教室

## はまなす句会

里山の空晴れわたる辛夷の芽

北谷 芳子  
見物の前へ出て舞ふ胡蝶かな

坂下 草風  
流れ来る水の輝き芹の花

坂下 豊子  
北窓を開けて白山望みけり

土田 清枝  
手に負へぬへん草の庭となり

土田まつい  
老ひてなほ母てきばきと若布干す

藤田 君枝

## 志賀歌会

娘より頼まれし純白のリングピロー  
春の窓辺に作りておりぬ

泉 広栄  
物忘れ進みしおばとあやとりの

坂井外志子  
極太毛糸は夕焼けの色

翔ぶさまに見せたり地を這ひきりり  
舞ふ人形バルーン風の自在に

安中加奈子  
何かせずに居られぬ何も手につかぬ

義姉の逝きにし後の日々  
向永いみ子

眼を見はり感慨深く座して  
観ぬ天龍寺のさくら咲く庭

吉崎てい子

## 富来俳壇

麻酔打つ診察室に初音かな

川田まさる  
春うらら鴉はモノロー気取りかな

前川美代子  
老の家花鉢並べ春近し

大乗 大城  
地震三年世の人やさし花菜漬

浅野 照子  
髪たばねそぞろに歩くおぼろ月

富地 重内  
屋根瓦葺き替え足場宮の春

森下いわお  
ボランテア私も小さな数のうち

前田 志津  
春来たと私が好きな庭の花

吉村とし子  
あてもなく空港行きのバスを見る

木村よし子  
能登空港一度はのりたい夢の夢

関口トミコ  
空港は笑いと涙渦を巻く

遠藤美朝子  
さまざまの中で私なりの道

木村 貞涼  
西浦川柳会

## 西浦川柳会

協力が掛け声ばかりの選挙戦

小松 康子  
子の努力親の協力掴む夢

林 ちよ子  
役決める協力するぞその場だけ

高島 和子

## 投稿 短歌、俳句、川柳

お彼岸にお日様出ずに日が暮れた  
平川ふじ子  
出る杭は打たれる定め世の常か  
池田 洋子  
出合った話題尽きずに時忘れ  
岩井マサ子

浅子  
満開の命短かし桜かな

志津江  
久々に針縫う手元チクチクと  
仕上げて楽しマイ腕カパー

雷門  
春祭り桜樹下で「ライラック」  
秘と広げる無数の荅

松本理希三  
護らばや絶滅危惧のウミミドリ  
故郷の海辺の磯に咲く花



## 文芸教室 作品募集

一人一作品にて送付下さい。紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承下さい。  
宛先 / 〒925-0108 志賀町末吉千古1番地1  
志賀町教育委員会生涯学習課 広報担当  
※毎月7日までにお送りください。

## スポーツ施設の利用申し込み、鍵の受け渡しの窓口が変更になります

左記の施設の利用申し込みや鍵の受け渡しについて、5月1日から富来支所で行うことになりました。

施設名	現行
富来野球場	(H22.4.1から暫定的に) シーサイドヴィラ 渤海
石川県立富来健民ホッケー競技場	
穂造スポーツセンター	

変更後 富来支所 ☎ 42・1111  
(町内 IP 8・42・1111)

お問い合わせは 志賀町生涯学習課 ☎ 32・9350  
町内 IP 8・32・9350



ホッケー場



穂造スポーツセンター



富来野球場